

# 議 云

なかたね

# だより

169号

令和5年11月10日発行

令和5年第3回定例会

# 心をひとつに

種子島Fの会 馬場 愛さん撮影

令和5年度補正予算	②～③
条例・契約	④
一般質問 (5人)	⑤～⑩
委員会レポート	⑪
議員大会	⑫
決算特別委員会・その他	⑬
移住者インタビュー・編集後記	⑭

令和5年  
第3回定例会  
9月12日～20日

9月定例会のあらまし

9月定例会は、9月12日招集され、20日までの9日間の会期で開かれました。  
初日は、5人の議員が一般質問を行いました。

補正予算5件、条例改正4件・契約2件等を原案どおり可決し、令和4年度中種子町一般会計歳入歳出決算認定等5件が上程され、決

算特別委員会に付託されました。  
最終日は、補正予算1件を可決し、同意案1件一件に同意しました。

今回の補正は、普通交付税の額の決定と農業資材等価格高騰に伴う支援事業、ふるさと応援寄附金返礼品経費及び種子島こりーな空調設備更新工事が主なもので、一般会計の予算総額は79億3334万3千円となりました。

補正の概要

農業資材等の価格高騰に  
1億円を計上



世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇等に伴う肥料・飼料・原油価格等の高騰により大きな影響を受けている農業者を支援するため、中種子町農業資材価格等高騰対策支援金を交付することとします。

【交付内容】  
令和4年分確定申告において農業にかかる経費として申告したもののうち、種苗費、肥料費、飼料費、農業衛生費、動力光熱費の合計額に5%を乗じた額を支援します。

令和5年度会計別予算額

[別表]

会計名	(補正号数)	補正額	補正後の予算額
一般会計	(第4号)	2億9,039万円	79億3,334万円
	(第5号)	917万円	
特別会計	国民健康保険事業 (第2号)	2,080万円	14億5,835万円
	介護保険事業 (第1号)	7,033万円	12億8,725万円
	後期高齢者医療 (第1号)	3万円	1億5,816万円
水道事業会計(収益的支出)	(第1号)	354万円	3億3,801万円

# 飼肥料や農薬購入5



## 種子島こりーな 空調設備更新

完成から28年が経過した文化ホール「種子島こりーな」の空調設備が経年劣化により更新が必要になったため、このたび再編交付金を活用し更新。

9,812万円

## ふるさと応援寄付金 返礼品経費 2,358万円



ふるさと応援寄付金の件数増加に対応。

## 災害復旧工事



3,980万円

6月豪雨災害の増額及び台風6号の復旧費として、道路橋りょう等14件、河川等5件、農業用施設等12件の工事費を計上。

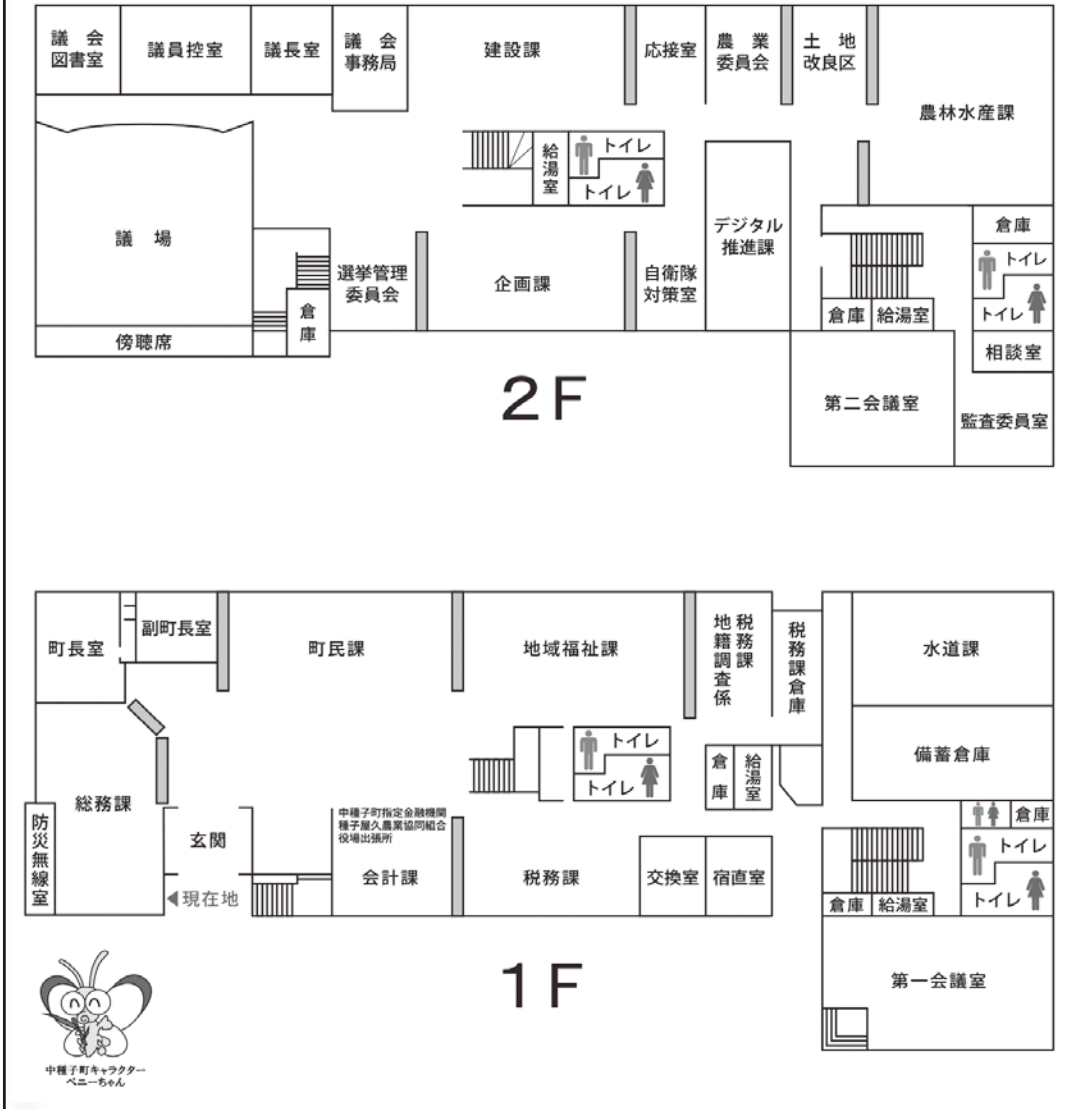


## コミュニティ バス運行開始

新しくコミュニティバスが導入され、10月1日から運行しています。

# 中種子町役場 庁舎内 ごあんない

(10月1日から変更となりました)



## 条例

### 中種子町役場課設置条例の一部改正

法制度の改正、新たな行政課題、町民の多様なニーズなどへの対応のため、組織の機構を見直したため条例の一部を改正するものです。再編の重点施策として①新たに「デジタル推進課」を設置。②「福祉環境課」を「地域福祉課」とし、新たに「こども未来係」と「高齢者支援係」を設置。③「農林水産課」と「農地整備課」を統合させ、農

業施策事務の連携強化を図る。

④「町民保健課」を「町民課」とし、福祉環境課内にあった「環境衛生係」を町民課へ、農地整備課内にあった「地籍調査係」を

税務課へ、総務課内にあった「施設管理係」を建設課へそれぞれ再編。

⑤現在建設中の馬毛島基地(仮称)の対応や再編交付金事務のため、新たに「自衛隊対策室」を設置。

## 契約

### 種子島こりーな空調設備更新工事請負契約

経年劣化による空調設備更新のため、更新工事に伴う指名競争入札の結果、2億4530万円で有限会社中種子水道設備工業が落札し契約しました。

なお、この更新工事は2力年をかけて実施されます。

※種子島こりーなは、平成7年の開館から28年が経過しています。

### 防災行政無線操作卓更新事業契約

遠隔制御装置の故障により操作卓の更新を行うもので、6050万円でパナソニックコネクト株式会社と随意契約をしました。

### 中種子町手数料徴収条例の一部改正

町民の利便性の向上を図るため、電子決済などを可能にしたことから、所要の改正を行うものです。

# 町政を問う!!



## 大町田 勇希 議員

- ・硬プラハウスの移設事業の利害関係は
- ・3歳未満の保育料無償化は
- ・自衛隊との共同防災訓練は



QRコード



## 永濱 一則 議員

- ・町道3号線を拡張する考えは
- ・物産館を設置する考えは
- ・燃油価格に町独自の支援策を



QRコード



## 秋田 澄徳 議員

- ・硬プラハウスの移設先は
- ・景観形成や行楽・スポーツ環境整備を
- ・バイオマスエネルギーの活用は



QRコード



## 池山 朝生 議員

- ・大規模災害の備えは
- ・硬プラハウスの進捗状況は
- ・主権は町民でありその代表が議会である



QRコード



## 池山 喜一郎 議員

- ・さつまいもの生産対策は
- ・今後のさとうきび集荷体制は



QRコード

※QRコード・・・インターネットにより録画を見ることが出来ます。

### 一般質問とは

一般質問とは、議員が町政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、説明を求め、又は疑問をただすことです。

なお、議員一人につき60分の時間制限を設けています。



田淵川 寿広 町長

当初は農業公社の水

## 硬プラハウス移転事業での 利害関係は

### 町長 利害関係はない



大町田 勇希 議員

稲育苗ハウスの建て替

当初は農業公社の水

稲育苗ハウスの建て替

稲育苗ハウスの建て替

稲育苗ハウスの建て替

稲育苗ハウスの建て替

### 3歳未満の保育料無償化は

が競争入札に適しない

が競争入札に適しない

### 自衛隊との共同防災訓練は

効果なども見極めなが

効果なども見極めなが



▲共同訓練の様子



永瀆 一則 議員

## 町道3号線を拡張する考えは

**町長** 現時点では考えていない



▲町道3号線

**永瀆** Aコープから横町線へ抜ける道は、葬式、買い物など通行量が多い。今後、自衛隊宿舎ができたら間違いなく渋滞する。拡張の考えはないか。

**町長** 確かに横町の町道については、停滞する状況も見受けられることは感じています。J Aさんとの協議もしっかりしながら改善すべきは改善する必要性があるのかなというふうに

**町長** 確かに横町の町道については、停滞する状況も見受けられることは感じています。J Aさんとの協議もしっかりしながら改善すべきは改善する必要性があるのかなというふう

考えていますが、現時点では考えていません。

**永瀆** もともと個人所有の土地を町、農協、地元住民が買収し、道の整備を条件に農協と住民は町に提供したと聞きました。この意に沿うべきでは。

**町長** 土地を提供してくださった皆様の思いというものを無下には出来ない。相信から横町線へ抜ける砂利道等の

**町長** 空き家になって十数年経過していると

状況が大変悪くなってきたため周辺住民の心配する声は以前より聞いています。交渉記録に子供3人とも相続放棄をしているとの情報があったが、相続放棄に関する裁判所からの通知が未確認でございます。今後、できる限り急いで調整していきたいと思えます。

道の駅あるいは物産館など人の集まる空間を創るべきでは

**永瀆** これから先、自衛隊関連の交流人口も増えると思うが我が町には余暇を楽しむ空間がない。道の駅か物産館なるものを建設すべきでは。

**町長** トイレ休憩に活用できる施設、そういったものは、国道、県道、町道等を整備する中で、観光という観点からも整備していく必要性があると考えております。

我が町には、たくさん立派な公共施設があり、それらの維持、修繕などに相当な予算を注ぎ込んでおります。まず、そういった施設の有効活用を我々が考えるべきではないかと考えます。

燃油価格に町独自の支援策を。

**町長** 予算化していく必要性があると考えている

**永瀆** 衣・食・住すべての物が高騰し、かたや子牛売値は下落、農産物売値も厳しい状況である。生活が逼迫するのは当然であります。生活には必需品であり、公平、公正な税の使い方として燃油に助成すべきでは。

**町長** 税の公平性と言うのは、非課税世帯、課税世帯そこをどういうふうに対処していくのか相互扶助精神からこの非課税世帯が出てきています。なので、そういったことも判断材料にしながら検討をし、予算化していく必要性があると考えているところでございます。



秋田 澄徳 議員

## 硬プラハウスの移設場所は

### 町長 JAの松原山育苗ハウス跡地で協議を進めている



▲松原山のハウス

町長 アルミ素材の部品、これが製造されているように、再利用のため、再建築まで見据えて業者を選定するとしたときに、不足する

秋田 先の6月議会で、この工事はその特殊性から宮崎の業者に随意契約で発注すると述べているが、その特殊性は。

町長 強風寒波により松原山のJA育苗ハウスが被害を受け、さつまいも苗床に影響が生じたハウスの代替として事務レベルで協議を重ね、詰め段階に入っている。近日中にJAから示されると思っている。

秋田 移設予算として約2500万円計上しているが未だ執行されていない。場所選定の進捗状況は。

町長 予算を可決していただいておりますので、慎重に検討を進めて参りたいと考えております。

町長 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

秋田 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

町長 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

秋田 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

町長 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。



▲桜並木（イメージ）

町長 さくら街道、季節になれば島内でも見に来る人もいるのかなと思います。行楽・憩いの場とサッカークラウドなどのサブグラウンドもい

秋田 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

町長 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

秋田 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

町長 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

秋田 大型ハウスは町がつくり、若い後継者に低価で貸出す。サトウキビもやるが園芸も

町長 これは地球環境の問題から考えたとき、大変危惧される事案であると重々承知しています。冷却熱を使っています。冷却熱を使っています。園芸ハウスは、各種団体の協議の中で、一ヶ所に集中したいという要望が上がっていない部分もあり、引き続き検討していく必要性はある要素だと思えます。

町長 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

秋田 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

町長 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

秋田 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

町長 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。



▲バイオマス(新光糖業)

町長 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

秋田 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

町長 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

秋田 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。

町長 今回の設置工事に係る特殊な部材は直接工事費の何割に当たるのか。





池山 朝生 議員

## 大規模災害を想定して今後の 防災は考えるべきでは

### 町長 可能な限りの災害対策を 進めていきます

**池山** 災害時の避難所の受け入れ環境、備蓄も含めた現状と課題は。

**町長** 指定避難所が10ヶ所、緊急時避難所が2ヶ所設置してあります。備蓄品は2・3日分の準備はしておりますが、大規模災害発生時においてはどのような事態が起こるか想定は難しく、今後地域や防災協力会をはじめ様々な機関と連携を図りながら災害対応力向上に努めます。

**池山** 南界中学校旧校舎を災害時の避難所として使う考えはないか。南海トラフ地震が発生した場合、熊野・新町・塩屋の3集落の約270名の人間が避難しなければならぬ事態が起きる。長期避難を考えた場合、避難施設としての必要性はあると考えるが。

**町長** まずは避難できる道路、坂井熊野線の

道路改修を行っていきます。一時避難が終わった後の長期滞在というところの防災の観点からは、必要になると思います。協力要請を引き続き行って参りたいと考えているところでございます。

#### 硬プラハウスの進捗状況は

**池山** 農業用硬プラハウスは、計画予算化されてから1年になるが実施はいつになるのか。

**町長** 10月には着手できるとはならないかと判断しています。

**池山** 4000万円の予算が宙に浮いたままであることが問題である。町民が納得できる健全な運営を。

**町長** 諸般の事情により設置場所が変わったことで、協議が新たにスタートしたということもありましたが、初動の遅れというのは、私

どもの不手際があったことは認めますが、ある程度時間がかかったことはご理解いただきたい。

**池山** 計画をもってやるべきである。

#### 主権は町民でありその代表が議会である

**池山** あかつき園に隣接する旧自動車学校跡地、約3000坪を議会に諮らずに民間の会社と貸付契約したと聞くと経緯を示せ。

**町長** 令和5年4月1日に鹿見島の仮設資材レンタル会社と10年契約しました。

**池山** この地域は福祉・

教育環境の地域であり将来的には、給食センター・歴史民俗資料館等の建設、公共的な利活用が議会においても議論されている地域である。契約内容もいかげんである。中種子町公有財産管理規則第32条には、相当の担保と貸

付契約の履行を保証する連帯保証人と連署した誓約書の提出をしなければならぬとあるが一切ない。

**町長** 議会の議決が必要で、必要な案件に関しては、滞りなく御提案をさせていただき、議会の議決が最優先であり、議決のつとり我々は行政運営を進めていかなくてはなりません。



▲跡地に予定されているレンタルリース業者



▲福祉の里の道路



池山 喜一郎 議員

## 基幹作物の生産振興策は

### 町長 生産者の意欲を削がないよう努める

#### でん粉用サツマイモの生産対策は

**池山** 本町の令和5年産のでん粉用サツマイモの作付状況は、面積

251ha（前年比67%減）、栽培戸数304戸（前年比77%減）となっており、基腐病等の影響で急激に減少している状況である。でん粉用サツマイモ栽培がそのまま衰退すると、でん粉工場の存続が危惧されるとともに、これまで築いてきた営農体系が崩壊し、今後の農業振興に大きな足かせとなることが予想される。この対策について問う。

**町長** 少子高齢化による、離農や、担い手不足はもちろんのことで、サツマイモ基腐病の蔓延や肥料、農薬の高騰などにより、生

産意欲が低下しているのではと思われる。

しかし、でん粉用サツマイモは、本町にとってサトウキビと並ぶ基幹作物です。

基腐病菌を持ち込まない対策・増やさない対策・残さない対策を栽培農家に自助努力していただくとともに、熊毛地区サツマイモ基腐病対策プロジェクトチームや関係機関と連携を図りながら情報を共有し、生産の維持・拡大に努めていきたいと考えています。

また、本年も肥料価格高騰などに対する支援を計画しています。それに加え、基腐病の発病抑制が期待される細菌の圃場試験や2年目となる蒸熱による種芋消毒の実証試験を行う計画です。このような支援や試験などを実施し、生産者の意欲を

#### 削がないよう努めます。今後のサトウキビの集荷体制は 町長／意見交換会の動向を注視する

**池山** 無精脱サトウキビを製糖原料として試験集荷を実施している

が、その結果と今後の方向性について問う。

**町長** 令和5年度より設けられた「サトウキビ精脱処理に関する意見交換会」において、種子島においては今後も、精脱処理を継続するが、製糖工場に搬入する全量を精脱処理するのではなく、段階的に無精脱原料を一部受入れ、残りの原料は全て精脱処理後工場に搬入することを方向性としており、令和4/5年度においては、精脱処理を原則に、生産現場の現状課題を踏まえ、試験的に無精脱原料受

入れを実施したところ

です。

その試験結果が、9月1日開催の、「第2回サトウキビ精脱処理に関する意見交換会」において、新光糖業より示されましたが、関係機関、団体より、果たして掛かり増し料金が適切なのか、試験が適切であったのか等の意見が出され、判断がつかない状況です。

また、今後の方向性についても、これから幾度となく開催される意見交換会の動向を注視しながら、示すことができればと思っています。

かなくなり、各関係機関持ち帰って再度検討することになったことから、試験結果については、示す段階にはない状況です。

また、今後の方向性についても、これから幾度となく開催される意見交換会の動向を注視しながら、示すことができればと思っています。

また、今後の方向性についても、これから幾度となく開催される意見交換会の動向を注視しながら、示すことができればと思っています。



▲新光糖業に集められたサトウキビ

# 委員会レポート 総務文教委員会

## 子育て支援施策を調査研修

**奇跡の町、岡山県奈義町の子育て支援施策を調査研修**

去る8月21日から23日までの間、独自の子育て支援施策を積極的に進め、令和元年に合計特殊出生率「2.95」(全国平均「1.3」)を達成した岡山県奈義町での取り組みと経緯について調査研修しました。

奈義町は「平成の大合併」時の平成14年に合併せずに単独で進めることを決定、それを機

に将来に渡り安心・安全に過ごせる町づくりのために、子育て世代への支援を行い、出生した子どもを応援する施策を進めてきました。

予算確保のため、議員定数の削減、職員の採用調整などを行い、子育て支援の費用を全て町費で財源確保し、平成24年4月1日に「子育て応援宣言の町」を発表、行政・地域・議会が協力し子育て世代への支援を厚くすることを町内外に発信しまし

た。その成果により、令和元年に合計特殊出生率2.95となりました。平成14年以降も人口は減少していますが、

その中で出生数を維持し、今後も子育て世帯が子どもを産みやすい環境を整えることが、地域に密着した子育て支援であると考え、取り組みを進めていきたいとのことでした。

期的に開催するなど町民同士で支え合う子育てサポート制度が構築されています。

● 高校生までの医療費無料  
● 高校生の就学支援として年額24万円の支援金  
● 大学生に町独自の奨学金、卒業後に奈義町に定住した場合、返済免除など合計24施策

### 経済的支援の一例

● 保育料が国の基準の約半額、さらに第2子はその半額、第3子以降は無料

● 在宅育児をする保護者に毎月1万5千円の支援金

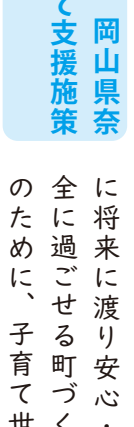
※合計特殊出生率 15〜49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。

る施策を住民のみんなで考えることが必要であり、子どもから若者、高齢者まで住みやすい町をみんなで創ってゆく機運の醸成が必要であるとの委員全員の一一致した意見でした。

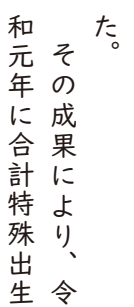
な

11

### ▲子育て応援の町



▲奈義町役場前で



▲奈義町役場前で

我が町においても、自衛隊等の移住者に対する期待は大変大きいですが、まずは本町にゆかりのある方が本町で子育てしてみたいと思え

具体的には、子育て世代が気軽に通える施設「チャイルドハウス」を開放しており、常駐する「子育てアドバイザー」に育児に関する相談の場、子どもの社会的経験となるような活動を行なっています。また、少しの時間子どもを預けたい時の一時保育、親同士で協力する保育活動、助産師・心理士などの講師を招いた赤ちゃんに参加できる座談会などのイベントを定

な

11

### まとめ

我が町においても、自衛隊等の移住者に対する期待は大変大きいですが、まずは本町にゆかりのある方が本町で子育てしてみたいと思え

具体的には、子育て世代が気軽に通える施設「チャイルドハウス」を開放しており、常駐する「子育てアドバイザー」に育児に関する相談の場、子どもの社会的経験となるような活動を行なっています。また、少しの時間子どもを預けたい時の一時保育、親同士で協力する保育活動、助産師・心理士などの講師を招いた赤ちゃんに参加できる座談会などのイベントを定

な

11

	奈義町	中種子町
人口 (令和5年)	5,702人	7,340人
世帯数 (令和5年)	2,498世帯	4,091世帯
面積 (令和5年)	69.52km <sup>2</sup>	137.18km <sup>2</sup>
合計特殊出生率	令和元年	2.95
	令和2年	2.25
	令和3年	2.68
		1.82
		2.52
		1.57



▲各市町の議題を審議



▲4年ぶりに交流を深めました。

第12回種子島屋久島議会議員大会が10月3日西之表市にて、1市3町全議員の参加のもと盛大に開催されました。審議では、各議会から提出された議題、共同提案について趣旨説明がなされ、その後の採決で全議員意義なく採択されました。なお、提出された議題等については下記のとおりです。

### 中種子町の提案書

浜津脇港整備促進について

【中種子町議会】

【趣旨（要約）】

港湾内の浚渫工事により水深を深くし、沖堤防及び消波ブロック等の整備により、常に様々な船が安全に利用できるように、また荷揚げ場を拡張整備することで資材等の搬出・搬入がスムーズに行えます。本港は種子島の中心地であることから、荷揚げ後の流通コストを抑えることができるとともに、荒天時の避難港としても活用が期待されます。

以上のことから、本町はもとより島内の産業や経済に多大な効果が期待されることから、本港の整備促進を強く要望するものです。

### 共同提案書

有人国境離島法による支援事業の拡充について

【共同提案】

【趣旨（要約）】

平成29年4月施行の有人国境離島法による支援事業の拡充について、下記のとおり強く要望します。

記

- 1 航路・航空路運賃の低廉化の対象拡大を含めた、さらなる支援事業の拡充と島民のさらなる負担軽減へ向けた新たな制度の構築
- 2 移入・移出の対象とならない農林水産物及び原料や資材等もあることから対象品目の拡大と支援の強化
- 3 燃料価格の上昇による物流コスト低減のための支援拡充と生産者の負担軽減へ向けた制度の構築
- 4 島内の農林水産物の生産に係る必要な資材等の購入における輸送費の助成拡充と生産者の負担軽減へ向けた制度の構築
- 5 現行の事務処理の関係上、年度末の一定期間が補助の対象とできないことから事業対象期間の緩和

高速船（ジェットfoil）の更新及び南ふ頭高速船ターミナルの整備について

【共同提案】

【趣旨（要約）】

高速船（ジェットfoil）は、欠くことのできない交通基盤となっているが、古い機材で進水から40年以上が経過しており、船体の更新が喫緊の課題となっています。併せて、南ふ頭高速船ターミナルは、待合所の座席不足や高齢者のスムーズな移動に支障を及ぼしている状況にあります。

つきましては、下記のとおり要望いたします。

記

- 1 高速船の更新については、関係する全国の離島が同様の課題を抱えていることから、国が主体となった取り組みを行うこと。
- 2 新船建造にあたって生じる多大な経営負担の軽減を図るため、強力な支援策を一層充実するよう国による新たな支援制度を早期に創設すること。
- 3 離島航路の運賃低廉化制度について、引き続き支援を図ること。
- 4 南ふ頭高速船ターミナル待合所は、高齢者や通院目的の利用者も多いことから、その利用者の利便性を考慮した施設整備・拡充すること。

**決算特別委員会を設置**

令和4年度各会計の決算については、決算特別委員会で審議します。

決算特別委員会は、令和5年9月26日から29日までの4日間開催され、各会計の決算内容を審査し、12月定例会で委員長が報告します。

なお、議長及び議選監査委員（梶原議員）を除く10名で審査を行います。

- 委員長 永濱 一則
- 副委員長 浦邊 和昭
- 外8名



▲決算状況を審査

**陳情**

**自衛隊馬毛島基地（仮称）整備に伴う救難航空隊の種子島配備を求める陳情書及び意見書**

【陳情者】  
中種子町隊友会

会長 徳永 純

中種子町自衛隊家族会

会長 梶屋 良幸

【発議者】

総務文教常任委員会

委員長 池山 喜一郎

外5名

【趣旨】

離島による急患搬送は、鹿屋航空分遣隊に配備されているUH-60Jにより行われてきたが、令和5年1月をもって除籍となり、現在は宮崎県新田原基地の第5航空団若しくは、熊本県高遊原分屯地の西部方面航空隊が担っている。

従来の鹿屋基地からの搬送時間と比較して大幅な時間を要することとなり、島民への影響は極めて大きい。自衛隊馬毛島基地（仮称）整

備に伴い、旧空港若しくは種子島空港に「種子島救難航空隊」創設を要望する意見書を国の関係機関へ提出していただきたい。

【結果】

審査の結果、急患搬送については島民全体の願意であり、鹿児島県、近隣自治体においても国への要請など、それぞれ対応されていることから、採択すべきものと全会一致で決定しました。

なお、意見書についても、これを提出するものと決定しました。

**令和4年度健全化判断比率**

令和4年度健全化判断比率及び資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、毎年、本町財政の健全化判断比率及び資金不足比率を公表

**令和5年度会計別予算額**

指標の名称	本町比率	早期健全化基準
実質赤字比率	なし	15.0%
連結実質赤字比率	なし	20.0%
実質公債費率	10.5%	25.0%
将来負担比率	14.5%	350.0%
資金不足比率	なし	20.0%

することになっていきます。本町は、早期健全化基準を下回っており、公営企業（水道事業）についても資金不足比率はありません。この比率が一つでも早期健全化基準以上となった場合は財政健全化計画、公営企業では経営健全化計画を策定しなければなりません。

**一部事務組合**

**熊毛地区消防組合議会臨時会**

令和5年第一回臨時会（7月13日）

令和5年度一般会計補正予算については、歳入歳出予算の総額からそれぞれ358万8千円を減額し、歳入歳出総額をそれぞれ9億5284万3千円とするものです。また、一般会計繰越明許費繰越計算書の報告、その他議案3件を原案通り可決しました。

**種子島産婦人科医院組合議会臨時会**

令和5年第一回臨時会（7月13日）

監査委員の選任では、中種子町の利水幸光氏が選任され、議選監査委員は、南種子町の浜田一徳氏が選任されました。

**種子島地区広域事務組合議会臨時会**

令和5年第一回臨時

会（7月13日）

監査委員の選任について、議選監査委員に中種子町の浦邊和昭氏が選任されました。

**任命同意**

**教育委員会委員の任命同意**

寺田治美氏の教育委員任命について同意が求められ、無記名投票による採決の結果、賛成11、反対0で同意されました。

令和5年10月1日から令和9年9月30日までの任期となります。



寺田 治美氏

# Youは何しに中種子町へ?

Why did you come to Nakatane?



移住者インタビュー



このコーナーは、中種子町に移住された皆さんに登場していただき、もっと議会だよりを身近に感じて欲しいと思います。

また、ご一報いただければ取材にお伺いします。よろしくお願ひします。



## ◆自己紹介をお願いします。

野間校区在住

肥後 晴音(22)

始良市出身

海羽(21)

霧島市出身

## ◆移住のきっかけは

晴音さんの出身地、始良市に在住していた時に蒲生小学校と中平小学校との交流があり、小学生の時に何度か種子島に来ていたことがきっかけです。夫婦ともに自然が好きで、種子島の環境に魅力を感じて昨年、消防組合への就職を機に移住、結婚しました。

## ◆現在のお仕事は

晴音・熊毛地区消防組合中種子分遣所(消防士)

海羽・ドラッグストアモリ(スタッフ)

## ◆趣味は

車、バイク、キャンプが趣味です。最近はやさいやウクレレも楽しんでいて、朝に早起きをして散歩をするのも楽しいです。

## ◆行政・議会へ

家探しに苦労したので、移住者へのサポートがあれば良いなと思います。種子島の方言は独特なので、よく使う方言の一覧表があれば良い

などと思います。

## ◆移住しての感想は

周りの人達が優しく、職場の方も親切にしてくれて、助けてもらいました。先入観で不便なところだと思っていたのですが、意外と近くに生活をするのに必要なものが揃っていて、住みやすい場所だなと思いました。ガンリンが高いのが少し負担に感じます。

## ◆何か一言

色々なことにチャレンジしてみたいです。お誘いをお待ちしています！ 私たちの職場(中種子分遣所・ドラッグストアモリ)では人材を募集しているので楽しく一緒に働きましょう！



## 議会傍聴においでください。

令和5年第4回(12月)議会は12日に開催予定です。

中種子町議会では、インターネット(YouTube)で本会議の中継を視聴することができます。会議録も議会ホームページに掲載しています。

是非ご覧ください。



議会HPのQRコード

## 編集後記

11月に入り、寒さも一段と増してきております。皆様におかれましては体調管理等お気をつけ下さい。

広報委員会の面々が変わり、2回目の「議会だより」となりました。委員長主導のもと、「わかりやすい紙面」を目標に委員一丸となって取り組んでいます。

町民の皆様が興味を持てるよう、また、読みやすいような紙面を心がけて委員会の中で精査をしています。町民の方からご意見・要望等ございましたら、ご連絡ください。

また、「YOUは何しに中種子町へ?」への出演者を幅広く募集しておりますので、自薦・他薦関係なく、ご連絡いただけます。お待ちしております。

大町田 勇希  
広報編集委員会

委員長 橋口 渉

副委員長 大町田 勇希

委員 永濱 一則

委員 戸田 和代

委員 秋田 澄徳

委員 梶原 哲朗

